

平成 27 年度 第 1 回学校協議会

日時 平成 27 年 8 月 31 日 (月) 15:30~17:00
(台風のため 7 月 17 日~変更)

- 委員紹介
- 座長あいさつ
- 事務局自己紹介
- 校長挨拶

1 「平成 27 年度学校経営計画」について

(委員) 表記が去年度のスタンダードから「先進的モデル」
に変わっているが、スタンダードの段階はクリアしたのか。

(校長) 続けて高等支援学校 2 校が開校。とりかいがおこなってきたことをオープンにして発信していつている。⇒スタンダード化につながる。よりステップアップしていきたい。今までやってきたことをすぐに見直していい方向にマイナーチェンジをしていく。教育課程についても見直しをしている。意気込みをふくめて「先進的モデル」と明記した。

(委員) 基礎的環境整備、合理的配慮について⇒明文化されているのか、どのような取り組みをされているのか。

(校長) 合理的配慮について 公の場で直接教員に言ったことはない。合理的配慮についてはその支援がどういった目的でおこなわれているのかしっかり説明できるかどうかであると考えている。

基礎的環境整備について 高等支援として最低限度の必要なものが不足した状態である部分は確かにある。より向上した教育サービスを供給するために環境整備は今後も必要。

(委員) 地域への認知促進の目標が 100 社から 50 社になっている？ 100 社は今までの累計なのか？

(事務局進路) 100 社は累計。夏季休業中の開拓も含めて今年度中に 50 社は新規開拓できる予定。

(委員) 「基本人間はあいさつ」と小学校の見守りでも言っている。コミュニケーションを大事にしてほしい。今日、廊下で生徒に挨拶をしてもらってよかった。

2 「今年度の交流活動（地域資源活用）計画」について

(委員) 交流活動 障がいのある生徒はどちらかというと健常の人に一方的に教えられる場合が多い。障がいのある生徒も中心となる活動、視点での活動ができているのかどうか。

(事務局地域) 去年サッカー部との交流では力を抜いていた部分が見られたので、今年のバスケ部との交流ではまったく同じ練習メニューで、配慮はのぞいてもらった。練習試合は大差で負けてしまったが、いい経験になった。

3 「H28年度使用教科書選定について」 変更した教科

(事務局教務) 資料説明 変更した英語、家庭科について説明

(委員) 「見てわかるビジネスマナー集」「社会生活マナー集」をセットで買うことが多い。ビジネスマナー集だけなのは何か理由があるのか。両方買った方がいいのでは。また、ワードだけでなくプレゼンの教科書もあるとよい。情報等で教えてもらいたい。

(教頭) 1教科1冊という府教委からの指導がある。教育課程とも合わせながら検討が必要。

4 「学校教育自己診断」改訂について

(教頭) ①～⑧の領域で聞くようになっている。設問数が多いので精査した。

教員の設問 66問から28問 生徒32問から20問 保護者 32問から30問

(委員) 少なくなりさみしい印象があるがシンプルでいいのでは。

(教頭) 8領域は最低限聞く項目。他の項目を聞いてもよい。

(委員) 教員の問57が削除された理由は？研修、研究に参加しにくい状況があるので、それを他の先生方となるべく共有したほうがよいのでは。

(教頭) 検討します

5 本日のまとめと終わりの挨拶

(校長) 3回目に学校経営計画、自己診断の結果を提示する。多くの皆さんからの意見を今年もお願いします。10月3日に第1回の体育祭があるのでぜひ見学に来てください。